

凡事徹底(縁)

八代第一中学校
生徒指導通心
第1号 2023. 4. 11(火)

校訓：一中生徒としての最善最高の自覚と実践 綱領：至誠貫徹・真理探究・耐久持続
学校教育目標：『みんなが安心して笑顔で過ごせる学校』
スローガン：『夢実現・自己実現』～笑顔と挑戦 一中プライド～

「夢実現・自己実現」～生徒も先生も笑顔で頑張れる学校を目指して～

一中学生のみなさん、進級、ご入学おめでとうございます。心の中は、ちょっぴりの不安と「〇年生では〇〇〇を頑張ろう」というやる気に満ちあふれていることでしょう。偶然ではなく必然の中、とても低い確率で出会った仲間一人一人の存在をありのままに受け入れ、何よりも大切にしてほしいと心から願います。先生たちも、みなさんと一緒に悩み、一緒に考え、一緒に楽しみ、『本気』で関わっていきます。『一生に一度しかないこの仲間と過ごすこの時間』を何よりも大切にしましょう。出会いに感謝し、仲間と力を合わせ、思い出のつまった学級・学年・学校を創り上げていきましょう。



本年度は、生徒指導主事として、全校生徒の顔を思い浮かべながら、生徒指導通心「凡事徹底(縁)」を定期的に発行することにしました。「通心?通信では?」と思った人もいたことでしょう。一中生と先生方の「心が通じ合う、心通う」チーム一中を目指して頑張りたいと思います。私は、凡事徹底(誰にでもできる当たり前のことを、誰にもできない位徹底して積み上げていくことで大きな力になっていく)を座右の銘としてきました。さらに、特にこの数年は出会いで人生が広がり、別れで人生が深まることを生活の中で実感してきました。本年度は、その凡事徹底に『縁(えん)』の言葉を添えてスタートしたいと思います。

『縁(えん)』とは・・・

そのようになる巡り合わせ。関係を作るきっかけ。人と人との出会いと関わり合い。

『結縁(けつえん)、尊縁(そんえん)、随縁(ずいえん)』とは・・・

- ・ご縁を大切に(尊縁)、逆らうことなく自然に従って(随縁)いけば、おのずから結ばれていく(結縁)。私たちのくらしとは、ご縁の連続であり、だからこそ人との出会いを何よりも大切にしなければならない。〈中曽根康弘元首相のことば〉
- ・「結縁、尊縁、随縁」とは、一期一会(いちごいちえ)と同じ意味である。つまり、人生というものは、すべてが人の「縁」である。縁を結び、縁を尊び、縁に従うという意味である。

〈野村克也元プロ野球監督のことば〉

「心機一転」～今日からやると!!二度とない今日という日を精一杯!!～

「人間っていいなあ」と思う時があります。気持ち次第で今までの不安・悩み・失敗を忘れ、同じ自分でも、新しいスタートを切ることができることです。例えば1月1日。前日の大晦日から何も変わらず時は流れていくのに、年が新しくなるだけで気持ちが大きく変わります。「今年はやれそうだ」、「今年は去年以上にいいことがありそうだ」こうした思いが心の底から湧き上がってきます。進級、入学したみなさんは、今日がスタートの日です。昨日の自分との違いを毎日少しでも感じることであれば、今日から始まる新たな生活は充実した毎日になるでしょう。スタートとなる今日より、「一日の違い」に敏感な生活を送りましょう。平凡に思えた日々の中にも素敵な発見があるはずです。自ら発見を重ねることで、私たちは成長できるのです。